

② 入試区分

看護学研究科博士前期（Ⅱ期）

③ 出題科目

専門科目 母子健康看護学

④ 出題の意図

地域における産後ケアや、コロナ禍における助産師教育の問題は重要な課題である。これらの設問により母子健康看護学領域の専門的知識、分析力、論理的思考力をみる。

解答例

問題（1）：「健やか親子21（第二次）」の重点課題を理解し、産後ケアに関連する具体的支援（母子の心身ケア、育児相談、家族支援、地域資源の活用など）を示しており、支援の必要性や地域での実践方法、課題への対応策が明確に述べられているかを重視する。論理性や表現の明瞭さも重視する。

問題（2）：コロナ禍での助産師教育の課題（臨地実習の制限、対面授業の減少、学習機会の格差など）を理解しているか、学生への具体的支援策（オンライン学習の活用、メンタルサポート、代替実習の工夫など）やその意義を論理的に述べているかを重視する。論理性や表現の明瞭さも重視する。

令和5年度 徳島文理大学大学院看護学研究科 博士前期課程（Ⅱ期）入学試験 問題用紙

試験科目：専門科目

受験 番号		氏 名		領域	母子健康看護学
----------	--	--------	--	----	---------

以下の問題から1つ選び答えなさい。解答はすべて解答用紙に記入しなさい。

問題：

- (1) 健やか親子 21（第二次）の重点課題から、地域における産後ケアで取り組むべき支援について述べてください。

- (2) コロナ禍における助産師教育の問題と学生への支援についてあなたの考えを述べてください。